

平成27年11月 廃棄物処理状況のご報告

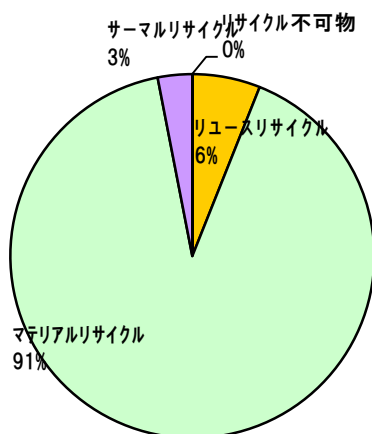
廃プラスチック・金属屑、また混合廃棄物として回収の産業廃棄物及び有価物は
当社中間処分場（茨城県リサイクル工場）で中間処理（分解・分別・研磨）の後、
当社排出の産業廃棄物（2次マニフェスト物）として適正に処分されました。

当月のリサイクル内容は下記の通りです。

**弊社の当月のリサイクル率
（ゼロエミッション率）**

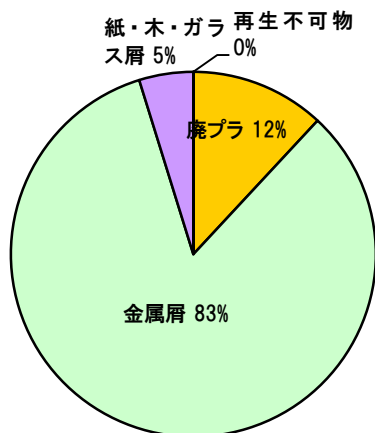
100.0%

リサイクル内容別



リユースリサイクル (電線用ボビンの加工再販売)	8,291Kg
マテリアルリサイクル (再原料化・再製品化)	124,831Kg
サマールリサイクル (石油代替の廃棄物燃料化)	4,200Kg
リサイクル不可物 (埋立処分)	0Kg

リサイクル品目別



廃プラスチック類	16,364Kg
金属屑	114,374Kg
紙・木・ガラス屑	6,584Kg
再生不可物	0Kg

100%リサイクルを実現する、主なリサイクル提携企業

JFE環境(株)	蛍光管・乾電池のマテリアルリサイクル
萬世リサイクルシステムズ	廃プラ全般・紙・木くずのフラフ燃料リサイクル
富士田商事	FRP・塩ビ・基板くず・ワニス固形などをセメント燃料へ加工処理
DOWAエコシステム	金・銀・メッキ品・基板リサイクル（小坂精錬）
エコマテリアル・平成産業	廃プラスチックのマテリアルリサイクル
阿部商店・古河メタル	鉄屑のマテリアルリサイクル
ヨシムラ・なかやま 他	非鉄屑のマテリアルリサイクル
平成産業・育峰紙業	紙類・ダンボールのマテリアルリサイクル
大縄林業原木(株)	木くずを合板材料・製紙原料へマテリアルリサイクル
水海道産業(株)	ガラスを路盤材（光る道路=クリスタル・サンド）へマテリアルリサイクル